

2020（令和2）年3月24日

登録会員各位

関係者 各位

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

東京2020パラリンピック競技大会陸上競技  
女子T52 100m 除外に対する対応について（お知らせ）

謹啓 春暖の候、登録会員および関係者の皆様におかれましては益々活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、当連盟に格別のご高配とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「東京2020パラリンピック競技大会陸上競技実施種目について」2019（令和元）年12月2日付で①男子T64（T44, T64）走高跳 ②女子F13（F12/F13）やり投げ ③4×100m ユニバーサルリレーの実施についてはすでにお知らせしておりますが、世界パラ陸上競技連盟（World Para Athletics 以下 WPA）が女子T52 100m を除外種目とした経緯と当連盟の対応についてお知らせします。

謹白

記

1. 2018年5月公表 Tokyo 2020 Paralympic Games Qualification Regulations における記述

「東京パラリンピック競技大会で、男子T64（T44, T64）走高跳、女子F13（F12/F13）やり投げ、4×100m ユニバーサルリレー、女子T52 100m の4種目については2019年世界パラ陸上競技選手権大会の状況によって決定する。これらの種目がパラリンピック実施種目の要件を満たさない場合、実施種目から除外する。」

なお、IPC Handbook によるパラリンピック競技実施（個人種目）の条件は次とおりです。

①公式ランキングで4ヶ国10人以上、かつ

②最終エントリーで3ヶ国6人以上

2. 2019 ドバイ世界パラ陸上競技選手権大会 における女子T52 100mのエントリー状況

- 1) MORGAN Kerry (USA)
- 2) 田中照代 (日本)
- 3) 木山由加 (日本)
- 4) SA'AT Norsilawati (SGP)

- 5) SOSA VAZQUEZ Lucia (MEX) 以上4ヶ国5名のエントリーとなりました。
3. 東京パラリンピック競技大会での女子 T52 100m 実施についての要望書  
2019（令和元）年11月26日付でWPAに女性選手の種目であり、かつ、重度障がい者の種目であることから実施競技から除外しないよう公式に要望しております。
4. WPAによる東京パラリンピック競技大会における陸上競技実施種目（更新）に関する通知  
2019年11月29日付文書にて、各国NPCおよび関係者に4種目中3種目（男子 T64 走高跳、女子 F13 やり投げ、ユニバーサルリレー）は実施すること、女子 T52 100m は除外種目とすることが通知されました。  
除外理由について、同種目の2019年世界パラ陸上競技大会のエントリー状況およびWPA世界ランキングの2つがパラリンピック実施競技としての条件を満たしていないこととされています。
5. 除外種目決定後の対応  
対象選手および関係者への説明を随時対応しております。

なお、当連盟は今後の世界パラ陸上競技選手権大会およびパラリンピック大会に向けて、女子の種目、重度障がい者の種目に対して積極的に採用するよう、関係団体に働きかけて行く所存です。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

以上